貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円) 金 額 科 目 額 資 産 の 部 負 倩 の 部 Ι 流 動 資 産 325,250,366) 流 動 負 債 100,354,567) 現 び 金 及 預 工 未 金 67,386,804 86,351,291 完 成工事 未収入 IJ 金 141,196,295 務 5,552,580 成 事 支 出 金 未 用 工 42,246,144 払 9,151,118 そ 他 \mathcal{O} 棚 卸 資 産 未 払 法 等 391,000 前 払 費 用 518,750 関 係 社 払 金 2,801,700 会 未 未 未 収 金 1,764,393 払 消 税 等 6,833,700 未 収 還 付 法 人 等 成 工 事 受 金 330,000 366 替 賞 与 金 1,554,127 引 7,907,665 収 還 付 消 税 52,479,000 貸 倒 引 当 金 860,000 \triangle П 固 定 産 73,739,476) П 古 定 負 債 157,521,380) 有 固 定 産 形 69,529,694) 社 債 50,000,000 IJ 建 物 17,266,003 長 期 ス 債 4,021,380 務 係会社長期借入金 1,388,368 100,000,000 3,500,000 機 械 装 置 1,326,290 産 除 去 債 車 両 搬 具 運 709,257 具 具 工 648,515 土 地 37,710,869 8,685,300 産 仮 建 設 勘 定 1,633,280 括 償 却 資 産 161,812 固 定 資 産 1,333,334) 形 1,333,334 部 257,875,947 0 合 純 産 の 部 主 本 141,113,895) 株 資 30,000,000 資 本 金 1. 2,876,448) 剰 0) の 他の資 余 金 出 資 金 30,000 長 貸 付 金 49,268 そ敷 他 等 \mathcal{O} 投 資 197,180 2,600,000 金 111,113,895) 金 潍 375,000 (1) 利 備 金 (2) そ の他 利 益 剰 余 金 110,738,895) 越 利 110,738,895 Ⅱ 評 価・ 換 算 差 額 等 0) Ⅲ 繰 延 資 産 0)Ⅲ 新 予 約 権 0) 資 部 紬 産 の 合 計 141,113,895 の 部 計 398,989,842 負 債・純 資 産 の部合計

産

合

個別注記表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

- I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。
- Ⅱ. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- 1. 固定資産の減価償却方法
- (1)有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。 ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については法人税法の規定に基づく旧

定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については定額法、平成28 年4月1日以

後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

(2)無形固定資産

定額法又は旧定額法を採用しております。

(3) リース資産

定額法を採用しております。

- 2. 引当金の計上基準
- (1)貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込 額を計上し

ております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

- 3. 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
- 4. 税効果会計の適用 法人税、住民税及び事業税について税効果会計を適用しております。
- Ⅲ. 貸借対照表等に関する注記
- 1. 有形固定資産の減価償却累計額

90,823,433円

Ⅳ. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

150株

- Ⅴ. 一株当たり情報に関する注記
- 1. 一株当たり純資産額は、940.759.30円であります。
- 2. 一株当たり当期純損失は、297,935.50円であります。

以上